



## ハンズオンセミナー 1

# Navigation を活用した 頸椎インストゥルメンテーション

講師



**根尾 昌志** 先生

大阪医科薬科大学

日時

2021年 **8月28日** (土) **10:30-11:30**

開催方式

**ハイブリッド開催** (現地・WEB)※

※ WEB でのご参加に関する詳細は学会 HP をご確認ください。

場所

**ラボ展示会場 2**

(JJI 東京サイエンスセンター Surgical Lab 3)

※ライブ視聴可 (学会への参加登録をされた方はどなたでもご覧いただけます)

定員

**6名**

参加費

**無料** (事前オンライン登録となります) ※登録方法詳細は学会 HP をご確認ください。

座長



**村上 英樹** 先生

名古屋市立大学

# ハンズオンセミナー 1

## Navigation を活用した 頸椎インストゥルメンテーション

### 根尾 昌志

大阪医科薬科大学 整形外科学教室

頸椎インストゥルメンテーション、特に頸椎椎弓根螺子（CPS）は極めて強力な固定力を有し、頸椎後方固定術において術後外固定の簡略化、骨癒合率の上昇、変形矯正への応用など、パラダイムシフトをもたらした。CPSの最大の問題点は椎骨動脈損傷であるが、それを防ぐためにはミリ単位の正確な螺子刺入が必須である。そしてそれを可能にしたのが Navigation システムである。しかし、モニターの指し示すとおりは何も考えず螺子を入れればよいというものではなく、その使用にはいくつかの落とし穴があることを知る必要がある。Navigation システムの盲目的な過信は大事故につながるからである。

本ハンズオンセミナーでは、Navigation システムの原理とその使用における注意点やコツを解説し、実際の頸椎後弯症例から作成したボーンモデルを用いて演習を行う予定である。

## 参加申込方法

ご参加希望の方は、下記QRコードもしくはURL先の申し込みフォームよりお申込ください。尚、参加登録者の氏名は本セミナーの円滑な運営のために共催企業にも提供されます。



<https://site2.convention.co.jp/2021aospine-japan/>

